

2023年6月7日

関係各位

株式会社パテント・リザルト

**【中国：学習機能を持つロボット 関連技術】 特許総合力 トップ3は  
ファナック、UNIV SOUTH CHINA TECH（中）、ソニーグループ**

弊社はこのほど、中国特許庁（中国国家知識産権局）において2000年以降に出願され、2023年4月28日までに公開された「学習機能を持つロボット」関連技術について、特許分析ツール「Biz Cruncher」を用いて参入企業に関する調査結果をまとめ、レポートの販売を開始しました。

中国では、産業用ロボットの導入が拡大しており、工場の自動化や省人化が進められています。本調査では、中国における「学習機能を持つロボット」の関連技術について、個別特許の注目度を得点化する「パテントスコア」をベースに、特許の質と量から総合的に見た評価を行いました。

集計の結果、「総合カランキング（注1）」1位は **ファナック**で、2位 **UNIV SOUTH CHINA TECH（中）** 以下を大きく引き離しています。表1、図1）。

**【表1：中国：学習機能を持つロボット 関連技術 特許総合力トップ5】**

順位	企業名	総合力 (権利者スコア)	有効特許件数	個別力 (最高スコア)
1	ファナック	1565.0	160	94.2
2	UNIV SOUTH CHINA TECH（中）	601.8	101	83.9
3	ソニーグループ	586.2	58	88.4
4	INTUITIVE SURGICAL OPERATIONS（米）	576.3	24	92.9
5	LG ELECTRONICS（韓）	485.7	27	97.9

1位 **ファナック**の注目度の高い特許には、「状況に応じて産業用ロボットの故障予知を正確に行う技術」や「乱雑に置かれたワークの取り出し動作を学習する機械学習装置」に関する技術などが挙げられます。

2位 **UNIV SOUTH CHINA TECH** は、「人と協働するロボット」や「臨床現場などにおいて人の動作をサポートする着用例のロボット」などが注目度の高い特許として挙げられます。

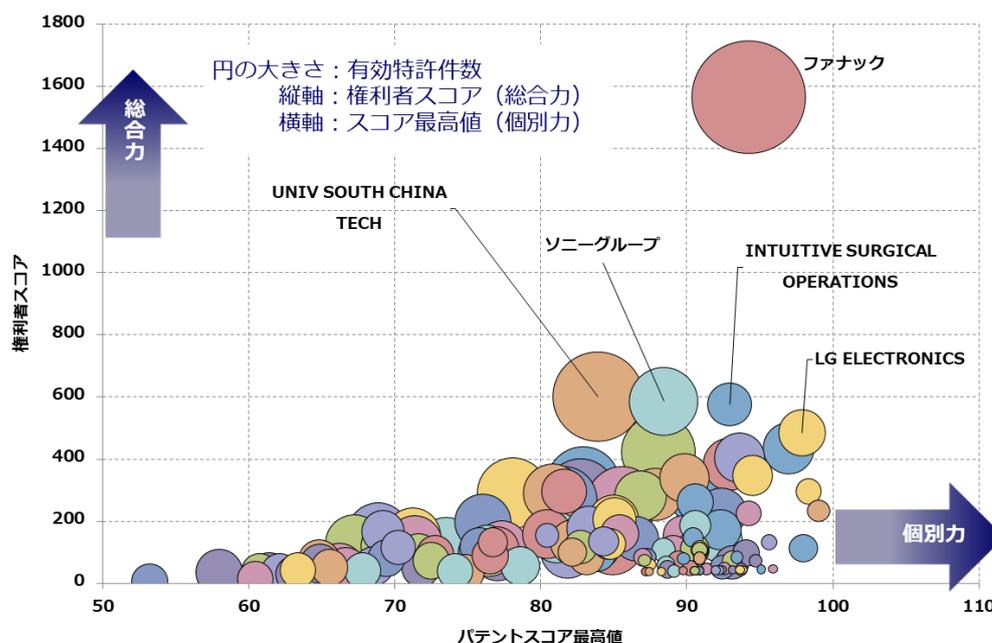
3位 **ソニーグループ**は、「ユーザに合わせてパーソナライズされた自律型ロボット」や「コミュニケーション対象の感情に応じて適切な角度および距離に移動することが可能なロボット」などが注目度の高い特許として挙げられます。

4位 **INTUITIVE SURGICAL OPERATIONS** は、「ダビンチ」と呼ばれる手術用ロボットを手掛ける企業です。「遠隔制御可能なロボットシステムのアーム」などが注目度の高い特許として挙げられます。

5位 **LG ELECTRONICS** の注目度の高い特許には「人工知能で障害物を学習する移動ロボット」などがあります。

6位以下には**オムロン**や**Google**のほか、中国の大学、企業などがランクインしています。

【図1】：中国：学習機能を持つロボット 関連技術 特許総合力トップ5】



本分析の詳細につきましては、特許・技術調査レポートの「中国：学習機能を持つロボット」にてご覧いただけます。

(注1) 総合力の評価では、個別特許の注目度を得点化する「パテントスコア」を機関ごとに集計し、パテントスコアが50点以上のものを合算しています。50点以上のものだけを集計している理由は、パテントスコアが低くても特許件数が多いことによって総合力が上がってしまうことを防ぐためです

## 【調査対象の特許群について】

「ロボットに関する特許分類が付与されている特許」のうち、「人工知能、機械学習に関する特許分類が付与されている」または「学習、人工知能、ニューラルネットワークをキーワードとして含むもの」を対象に集計。

中国特許庁において2000年以降に出願され2023年4月28日までに発行された特許が対象。公開、登録のすべてが対象で、公開と登録が重複している場合は、登録を優先しています。企業等は権利者ベースで集計し、適宜グループ化しています。

## 【価格】

内容		価格(税抜)	納期
特許・技術調査レポート		10万円	5営業日
個別企業分析 (レポート追加オプション)	1～5社まで (社数に関わらず同一価格)	+20万円	+5営業日
	6社目以降、1社当たり	+4万円	+1営業日

※個別企業分析の対象企業は、特許総合力上位企業または任意にご指定可能です。

※レポートは、弊社データベースにおける最新の収録範囲に基づいて作成致します。

そのため、ご発注のタイミングによっては当リリースと値等が異なる可能性があります。

## 【納品形態】

レポートのPDF、公報リストを収録したエクセルファイルをメールで御納品。

レポートの収録内容およびサンプルは下記のリンク先をご参照ください。

<https://www.patentresult.co.jp/report/index.html>

\*\*\* 本件に関するお問い合わせ先 \*\*\*\*

株式会社パテント・リザルト 事業本部 営業グループ

URL : <https://www.patentresult.co.jp/>

e-mail : [info@patentresult.co.jp](mailto:info@patentresult.co.jp)